

来日35周年記念コンサート

# フランチエスコ・ダルテニヤ with フレンズ

～イタリアオペラのレジェンドと日本のオペラスターたちの共演～

「テノール」樋口 達哉

「バス」フランチエスコ・  
ダルテニヤ

「テノール」秋川 雅史



「ソプラノ」小川 里美



「ピアノ」藤原 藍子

## Program

ブッチャーニ 歌劇『トスカ』より“妙なる調和”

ブッチャーニ 歌劇『トゥーランドット』より“誰も寝てはならぬ”

ブッチャーニ 歌劇『蝶々夫人』より“ある晴れた日に”

ヴェルディ 歌劇『リゴレット』より“女心の歌”

ヴェルディ 歌劇『ドン・カルロ』より“一人寂しく眠ろう”他

2024 12/24(火) 19:00開演 ザ・シンフォニーホール

S 8,800円 A 6,600円 B 4,400円 (全席指定・税込)

〈お問合せ〉ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休) <https://www.symphonyhall.jp>

一般社団法人GOSMAC <https://www.gosmac.tokyo/>

【プレイガイド】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休) <https://www.symphonyhall.jp>

■ e+(イープラス) <https://eplus.jp/symphonyhall/> (パソコン・携帯) ■ ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonyhall/> [Lコード:55804]

■ チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonyhall/> [Pコード:272-625]

主催:一般社団法人GOSMAC / ザ・シンフォニーホール 特別協賛:株式会社アトリエヨシノ

※未就学児の入場は御遠慮いただけます。※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。※公演中止・延期の場合を除いて、チケット代金の払い戻しは承りません。予めご了承下さい。

# Cast profile



## フランチェスコ・エッレロ・ダルテニヤ〈バス〉

Francesco Ellero D'Artegna

マリオ・デル・モナコ、ティート・ゴッビにイタリアの伝統的な美声テクニックを学び、1981年にイタリアの最も重要な劇場の1つであるアレーナ・ディ・ヴェローナにてナップコでデビュー。その後、ミラノ・スカラ座、フィレンツェのフェニーチェ歌劇場、ボローニャのテアトロ・コムーネに相次いで出演。1988年にはアメリカデビュー公演にて「世界に誇るヴェルディバス」として迎えられた。その後もサンフランシスコ歌劇場、サンティアゴ歌劇場、ナンバウロ歌劇場、東京・新国立歌劇場、ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場等、世界の主要な劇場で出演を重ねる。

バガ・アロッティとの共演も多く、ザザーランド、グレベローヴァ等一流歌手との録音も多数。1993年には、エヴァ・マルトンと共に、マリオ・デル・モナコを記念する「オテロドーロ」賞を受賞。30を超える映像や録音では、ジュゼッペ・バタネ、ズビン・メータ、ウォルフガング・サヴァリッシュ、ダニエル・オーレン、クラウディオ・アバド、リカルド・ムーティ等、世界最高峰の指揮者と共に演している。



## 樋口 達哉〈テノール〉

Tatsuya Higuchi

福島県出身。武蔵野音楽大学大学院修了後に渡意。1998年、ハンガリー国立歌劇場「ラ・ボエーム」でヨーロッパ・デビューを果たし、翌1999年にはオペラ界の最高峰とされるミラノ・スカラ座に出演。その後、メトロポリタン歌劇場管弦団、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団等のオーケストラと共演する。その他、パリ・ドレース寺院、ミラノ大聖堂、サン・ピエトロ大聖堂(ヴァチカン)等の公演においても成功をおさめる。国内では新国立劇場、二期会、日生劇場を中心に「トスカ」「椿姫」「蝶々夫人」「トゥーランドット」「カルメン」等で主演。その後の抜群の存在感は宮本亞門など名だたる演出家、指揮者からも多大な評価を得ている。コンサートでも「第九」はもとより、「題名のない音楽会」「NHKニューイヤー・オペラコンサート」等のメディアでも幅広く活躍。イタリアの太陽を想わせる輝かしい声と華を持つ日本を代表するテノール。

東京藝術大学、武蔵野音楽大学講師、二期会会員、出身地、二本松市の観光大使。



## 秋川 雅史〈テノール〉

Masafumi Akikawa

国立音楽大学大学院修了後、イタリア・バルマにて、デラオ・ボレンギ氏に師事。帰国後、第9回のソロや歌々のコンサートに出演。カンツォーネコンクール第1位、日本クラシック音楽コンクール声楽部門最高位をそれぞれ受賞。アルバム「パッシオーネー復活の歌声」で日本コロムビアより日本人テノールとして、最年少CDデビュー。JOC(日本オリンピック委員会)公式応援ソング「輝け日本」の歌手として任命される。「千の風になって」がアルバム「威風堂々」よりシングルカット。12月31日NHK紅白歌合戦に初出場。シングル「千の風になって」でクラシックの歌手として史上初のオリコンシングルチャート1位を獲得。130万枚もの売り上げとなり、年間オリコンチャート1位獲得。第47回日本レコード大賞特別賞受賞。ゴールドディスク大賞受賞。ゴールデンアロー賞受賞。

2007年2008年、NHK紅白歌合戦連続出場。新国立劇場オペラパレスにて上演された「カルメン」にて、ドン・ホセ役として出演し、好評を得る。

第105回から第107回「二科展」形塑部門において3年連続の入選。現在、歌手と彫刻家の二刀流で活躍している。「オリコン平成ランクイング」にて平成総合第1位。



## 小川 里美〈ソプラノ〉

Satomi Ogawa

東京音楽大学ならびに同大学院修了。新国立劇場オペラ研修修了。文化庁在外研修にてミラノに留学。2009年ヴェローナ・アテロフヴィラモニコ劇場にて「トゥーランドット」タイトルロールでイタリアデビューを果たす。その後トッレルデルフーゴ、ジェノバ歌劇場に同オペラのリューティー役で出演。国内では東京芸術劇場「イリス」タイトルロール、「カルメン」ミカエラ、「こうもり」ロザリンド、「メリーウィドウ」ハンナ、「蝶々夫人」蝶々さん、日生劇場「フィデリオ」レオノーレ、東京・春・音楽祭「ニーベルングの指揮」、兵庫県立芸術文化センター「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ、藤原歌劇団「假面舞踏会」アーリア、「ノルマ」タイトルロール、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナアンナ、びわ湖オペラ「ニーベルングの指揮」など多数のオペラに主役で出演し、その歌唱力と演技力が高く評価される。また交響曲やコンサートのソリストとしても演奏を重ね、NHKニューイヤーオペラコンサート、東急ブルベスターコンサートなどにも出演した。カンボジアでのチャリティ演奏活動を2012年より続ける。シャヘル・ビグマリオン、ディーズ・2009参加アーティスト。1999年ミス・ユニバース・ジャパン受賞。



## 藤原 藍子〈ピアニスト〉

Aiko Fujiwara

桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてイタリア・ミラノに留学し、コレベティトールの研鑽を積む。ピアノを本庄玲子、森安芳樹各氏に、コレベティトールを森島英子、ジェイムズ・ヴォーン、ヴィンセント・スカレーラの諸氏に師事。主に藤原歌劇団、新国立劇場のピアニストとして「蝶姫」「蝶々夫人」「カルメン」「リゴレット」「フルスティッフ」「アドリアーナ・ルクルル」「ラ・ボエーム」「ドン・パスクアーレ」「セヴィリアの理髪師」「ラ・スンバーラ」公演等に携わる。2015年・2016年「愛の妙薬」公演ではチュンバロ奏者を、2021年「浮城物語」公演でオルガン奏者を務めた。この他日本を代表するオペラ歌手とのリサイタル、コンサートやNHK-FM放送での共演者も多く務めている。2021年には、NHK-FM「オペラ・ファンタスティカ」にコレベティトールとしてゲスト出演した。又、フルート奏者の山岸由美氏とは、日本各地でのリサイタルの他、クルーズ船「飛鳥II」でのコンサートやテレビ番組でも共演を重ねている。その他、女優で元宝塚歌劇団娘役トップスター・黒木瞳氏出演・プロデュースのコンサート、踊りとのコラボレーションステージでピアノを務めるなど、様々なジャンルで活躍中。藤原歌劇団団員。

# The Symphony Hall

〒531-8501 大阪府大阪市北区大淀南二丁目3-3

・JR大阪環状線 福島駅から北へ徒歩約7分

・阪神電車 福島駅 2番出口から北へ徒歩約10分

・JR東西線 新福島駅 1番出口から北へ徒歩約10分

・JR大阪駅から北へ徒歩約15分

※駐車場に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

※路上駐車は近隣の方へのご迷惑となりますのでご遠慮いただきますようお願いいたします。

